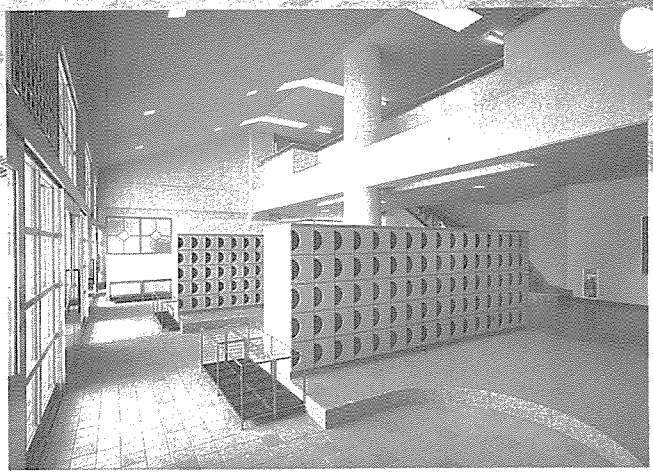




▶モニュメント「ウエルカムベル」

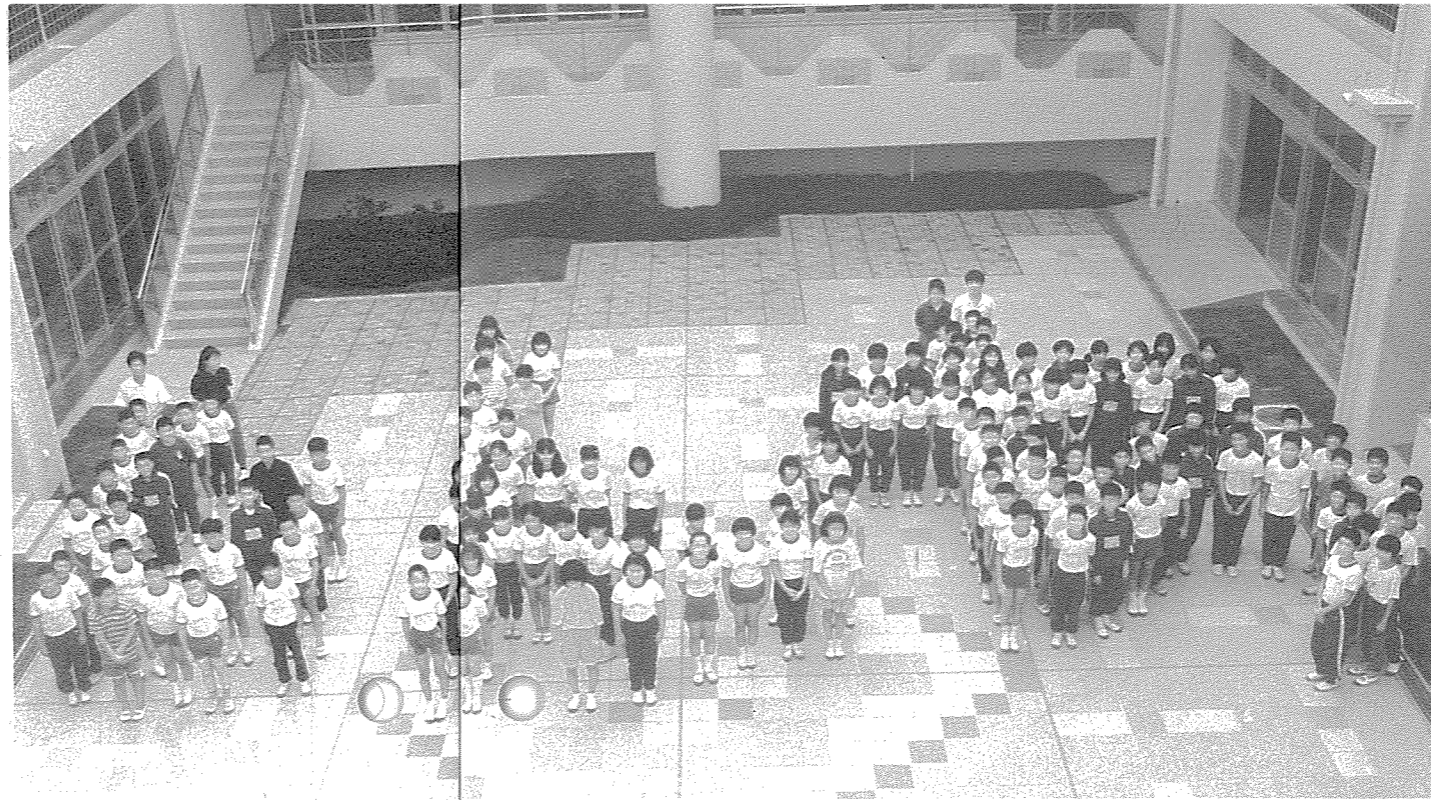


◀吹抜けの玄関

## 観海堂をイメージ 新地小新校舎完成

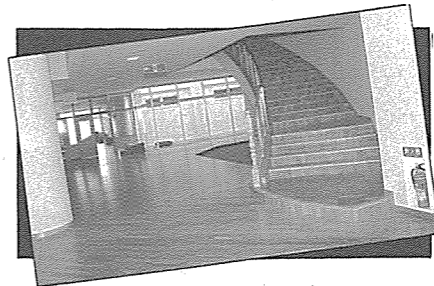
(関連記事 2～3頁)

# 立派な出来ごと、僕らの校舎



「観海堂」の伝統をイメージし、かつ二十一世紀を先取りした新地小学校の新校舎が、八月二十日、完成しました。二学期から新校舎での授業が始まっています。

総工事費9億8,689万円



新地小学校の前身は、明治五年（一八七二年）に開校し、東北の学校教育の先駆けとなった観海堂で、その後、谷地小屋小、新地尋常小、新地尋常高等小、新地村国民小学校な

どの変遷をたどりながら、昭和二十二年、新地小と改称されました。昭和四十年二月、学校火災で約千二百二十七平方メートルを焼失したため、同年十一月、校舎を建築しています。その後、校舎の老朽化が進んできたため、町は現在地での全面改築を決め、総工費九億八千六百八十九万円を投じ、平成三年七月から一年計画で建設を進めていたものです。完成した新校舎は、鉄筋コンクリート造り二階建てで、延べ面積約四千二百五十一平方メートル。切り妻様式を取り入れ、普通教室十二室をはじめ、養護学級、コンピューター教室、視聴覚教室、音楽教室、図書

特性としては、広い普通教室です。通例なら普通教室は五十二から六十四平方メートルですが、各教室百平方メートルをとっています。普通は、オープンスペースといっても、廊下がなくその分を教室面積にくみ入れているだけです。他の教室を通らないことになりませんが、新地小では従来の広さの廊下を別に確保しています。ふだんは独立教室を原則として、必要に応じ開放するという新しい授業や学習活動が展開されます。これは、全国にも類をみないユニークな学校設計となっています。

独立教室を基調にオープンスペース採用



室、給食室、多目的ホールなどを設けています。

特に、二階普通教室は光天井で富士山型の天井です。広さと光の織りなす二十一世紀を志向する先取設計です。多目的ホール「観海ホール」は、施設の中央にあり二百二十七平方メートルの広さがあります。そして、他の教室への騒音にならないように、教室と廊下との間に四平方メートルほどの光庭を設けています。

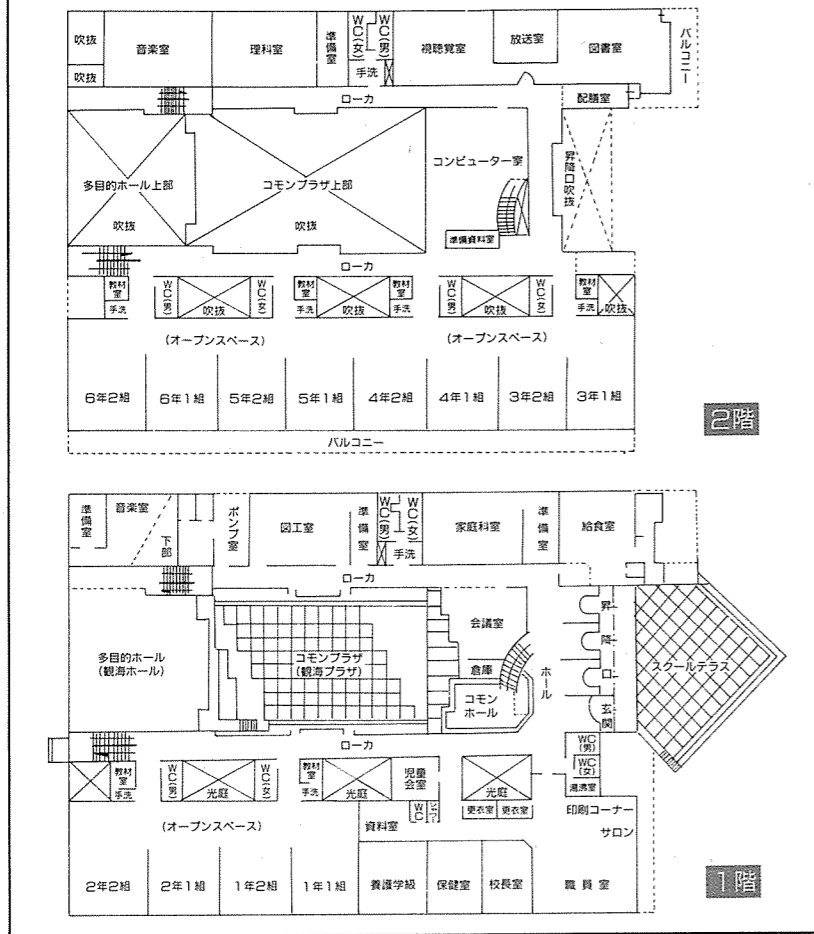
中庭には校舎にだけ抱えられ活動の一体の場「観海プラザ（広場）」を設けています。

コンピューター専用室を設置



情報化時代に対応し、小学校でもコンピューター導入が考えられるので、先導構想として百七十平方メートルのコンピューター専用室が設置されました。北校舎二階東の図書室のテラスは、大海原が一望され「パノラマ観海」と名づけました。新地小学校は、従来の独立した教室学級を基調として必要に応じオープンスペースになるという、伝統的校舎経営を尊重しています。落成式は、九月十八日同校で行われます。

新地小新校舎平面図



新しい校舎で  
新たな気持ちで  
菅野すみれさん  
(新地小六年・中島)



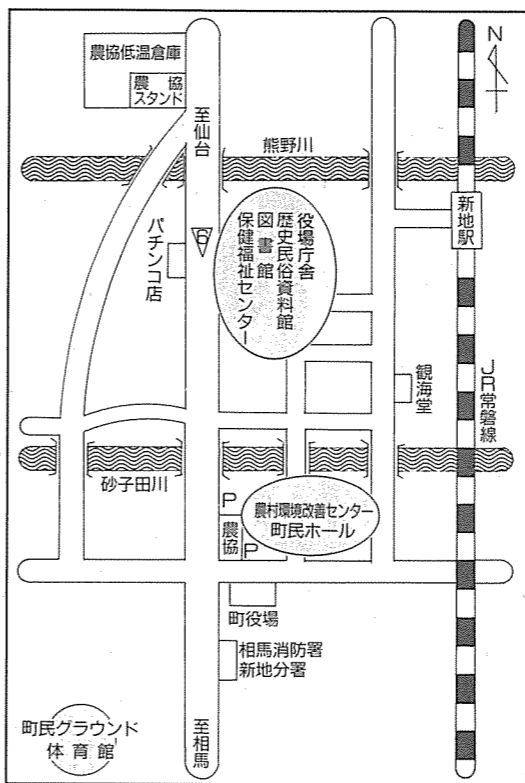
新しい校舎の中に入って、とてもきれいで感動した。六年生の教室は二階にあり、天井から光が入るようになってとても明るいし、クラスごとに入口や柱の色が違うようになっていたのにも感激した。オープンスペースのある教室は、気持ちを開放的にしてくれ楽しいかもしれない。だけど自分の教室で叱られた声が、隣の教室まで聞こえたらいやだなと思った。新しい校舎で新しい歴史がつくられていくと思うけど、私の小学生生活もあとわずかなので、新しい校舎で新たな気持ちで、勉強に遊びに頑張ろうと思っています。

# 整備検討委が施設配置を答申

役場庁舎を北側に、町民ホールは改善センターに併設。

## 21世紀を目指し 新たな街づくりをさぐる

町が、平成十二年度までに建設を予定している役場新庁舎など六施設の配置について検討をしていた町公共施設整備検討委員会（寺島幹雄委員長）が、八月三日、意見をまとめ荒町長に答申しました。同委員会では、五月から町より諮問された役場庁舎、町民ホール、図書館、歴史民俗資料館、体育館、保健福祉センターの六施設について、丸森町、梁川町などの先進地視察などをして検討してきました。



た。会議では、「町の均衡ある発展を考えて、各地域に分散化を図ることが大切ではないか」などの意見をあげました。が「現在の役場庁舎は手狭で、これ以上役場を中心とした街の広がりが望めない。二十一世紀を展望した場合、役場庁舎を移転し、新たな街づくりの可能性を見いだすと共に、他の施設も合わせて配置する集中方式をとるべきだろう」という意見が大勢を占めました。答申内容は、次の通りです。



▲ 梁川町を研修

① 役場庁舎・歴史民俗資料館・図書館・保健福祉センターは、国道6号線、熊野川、町道局裏中島線、町道

中島谷地田線に囲まれたエリア内に配置することが適当である。

② 町民ホールについては、農村環境改善センターに併設し、周辺部に駐車場を配置することが適当である。

③ 体育館については、町民グラウンドに建設することが適当である。

④ 上記施設の整備にあたっては、将来の見通し十分な敷地を確保することが望ましい。

町はこの答申を受け、町国土利用計画に盛り込んだ上、議会の議決を経て、施設の整備に努めていきます。



### 答申を終えて

寺島幹雄さん（小川）  
施設の配置について、前向きで活発な意見が数多く

出され実のある委員会でした。みなさん、地域や職場の仲間などと意見交換をしてきており、また、現地調査をしたグループもあり、その熱意に頭が下がりました。答申内容は、百年の大計に立った町づくりを目指したものと自負しています。不慣れた委員長でしたが、みなさんの協力を得てりっぱな答申ができたことを感謝しています。（談）

# 路線バス、廃止の危機に…!? 地域ぐるみでバス利用を

車社会の今日。自動車の普及により、バスを利用する人は年々減ってきています。現在、町内を走る路線バスは、上真弓線・鹿狼山線・釣師浜線の三路線で、日十四便が運行され、乗客のほとんどはお年寄りの方や学生です。その人たちにとってバスは、欠くことが出来ない貴重な足なのです。それが今、廃止の危機に直面しています……。

## 福交から 整理計画が

今回、福島交通(株)より整理計画案が提出されたのは、「上真弓線」と「釣師浜線」の二路線です。

昨年八月号の広報「しんち」でもお知らせしましたが、町内を走る三路線とも乗車率が低く、いずれも赤字です。

公共性の高いバスについては、地域住民の足を確保するために、県知事が「生活路線」として指定し、国・県から補助金が出ています。ちなみに、三路線とも「第二種路線」（乗車密度が五人以上十五人未満）

で、上真弓線は八百二十万円、釣師浜線は二百八十万円、今回の整理計画の対象にならなかった鹿狼山線は五百五十三万円の補助を受けています。また、町の補助金等は、これまでの乗車率からして今年度は一千五百万円を超えることが予想され、町の財政面でも大きな負担になっています。

## 県・福交に 存続要望

八月五日の「バス路線問題検討会」において、県総合交通課より「運輸省でバス路線の補助を見直している。福島県は、補助金が六億三千万円を越え、



▲ 地域の足としてぜひ残したい……

全国では北海道に次いで二番目であり、改善が迫られている」として、福島交通(株)より整理計画が出されている二路線について町の考え方を質されました。町では、「二路線とも廃止は考えていない。今後とも継続していきたい」と回答。これに対して、同総合交通課では「改善計画書を提出してほしい。一年後も改善が見られない場合は廃止も止むを得ない」という条件付きでかろうじて了承されました。

## 乗って残そう

しかし、町としても、今後乗車率を上げる手だてがなく、苦慮しているのが実情です。路線バスは、「乗る人が少な

いから便数が減る。便数が少なく不便だから利用しない」といった悪循環に陥っています。しかし、バスが廃止されたら、「交通弱者」と言われるお年よりや子どもたちに大きな支障がきたします。路線バスを存続させるには、地域ぐるみで一人でも多くの人がバスを利用する以外に方法はありません。各地域で「乗って残そう路線バス」を合い言葉にバス乗車運動にご協力を

をお願いします。

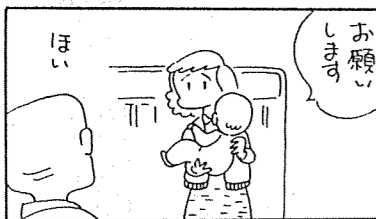
## 言葉の履歴書

**うまが合う**  
秋空が高く澄み切ったさわやかな季節を、候文の手紙などでは「天高く馬肥ゆる候」と表現しました。これは中国唐代の詩人杜審言が、出征する友人に贈った詩の一節「秋高くて塞馬肥ゆ」からきた成句です。

秋がくると、騎馬民族の匈奴が辺境の塞に体重の増した元氣な馬を集めて、侵攻の機を狙っていたのです。しかし、地続きの国境がないわが国では、肥えた馬といえば食欲が進み秋季のシンボルとされてきました。

うま(uma)、ま(ma)という日本語は、馬自体が大陸から伝わりともに入ってきた中国語の馬(ma)によるものと考えられます。それ以来、馬と日本人の深いかわりを示す言葉も少なくありません。

「うまが合う」は、馬と乗り手の呼吸がぴったりなところから、気が合う、意気投合するの意。「噛む馬にも合い口」は、どんな人にも気の合う相手がいることをいったものです。また、「馬は馬連れ」は、うまの合う人が一緒に行動すればうまいくたえに使われてきました。



国内の死亡者のほぼ四人に一人は、がんが原因です。平成三年には、全国で二十二万三千六百四十人がこの病気で亡くなっています。このうち、三千から六十歳半の「がんによる犠牲者」は、約七万八千人で死者全体の約三十四%を占めています。



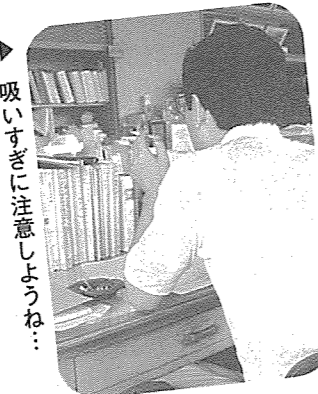
中塚文子保健婦長

お変わりありませんか

町の昨年の死者数80人中  
がん死亡者17人(21.2%)

ガン制圧月間

予防知識と定期検診を



十三人の順で、がん死亡者は二・二%を占めています。がんのなかでも、男女とも最も多いがんは胃がんです。男女とも、四十歳になつたら、年一回は定期検査を受けましょう。

因とみられ、これからも増え続けると予想されます。また、大腸がんや乳がんも、食生活の洋風化などの原因で増加傾向にあります。女性の場合、集団検診の普及で着実に子宮がんが減っています。しかし、三十から四十歳ごろから子宮がんにかかる率が高くなるのでおかしいなと思つたら病院に行きましょう。

一人ひとりが進んで検診を受けなければ、早期発見・早期治療に結びつきません。積極的に検診を受けましょう。

肺がんも男女とも増え、胃がんに次いで多くなつています。喫煙や大気汚染などが原因

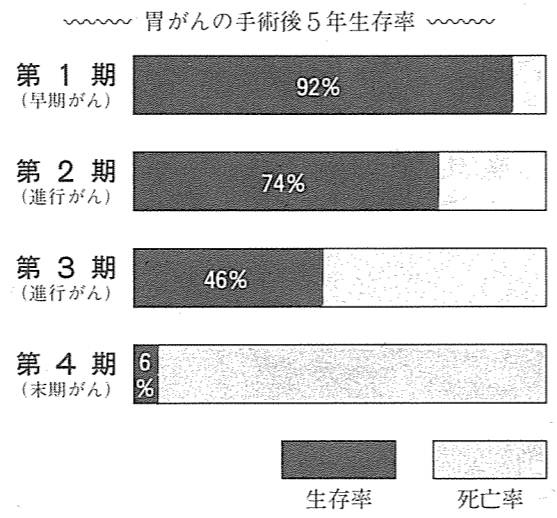
吸いすぎに注意しようね...

がんの警戒信号

がんは無症状のうちに芽生えます。とくに、胃・子宮・乳房・肺などは、年1回検診を受けたほうが安心です。次のような症状があつたら、ためらわず専門医にみてもらいましょう。

- (1) 胃がん：胃部不快感、消化不良、食欲不振、食習慣の変化
- (2) 肺がん：咳、痰、血痰
- (3) 乳がん：硬いしこり、血性の乳頭分泌物
- (4) 子宮がん：性交時出血、血性のおりもの、月経異常
- (5) 大腸がん：血便、排便異常、便柱狭小、肛門からの出血
- (6) 肝がん・膵がん：上腹部の不快感、黄疸
- (7) 食道がん：胸骨裏の激痛、嚥下時の刺激痛
- (8) 口腔がん：難治性の潰瘍
- (9) 膀胱がん・前立腺がん：肉眼的血尿、排尿困難
- (10) 喉頭がん：声のかすれ
- (11) 白血病：出血傾向、易疲労性、発熱
- (12) 皮膚がん：不整な増殖や境界不鮮明のほくろ、難治性の潰瘍

早期発見すればこんなに治ります。



「がんの統計」がん研究振興財団



名古屋南区に住む成田きんさん、蟹江きんさんは、百歳の双子姉妹。ともに百歳までの長生きは全国でも珍しく、テレビや新聞で紹介され、いまやすっかり国民的なアイドルです。

二人が生まれたのは、芥川龍之介と同じ明治二十五年、日清戦争が始まる二年前です。

きんさん「初めて生まれてきた子が双子だったで、両親はそりゃあ、ビックリした」

きんさん「双子はな、同じ格好させんとよう育たんという言い伝えがあつてにゃあ、二

自分のことは自分でする 気力を持ち続ける

さんは、一日交代で小学校に通いました。

きんさん「本当はね、わしのほうが、この世に少しだけ先に生まれたから姉のはずなのに、昔はにゃあ、双子は先に生まれたほうが妹が弟になる習わしがあつて、

からせつせと家事を手伝い、以来、「まじめに働くこと」を人生の座右の銘としてきたといひます。

きんさん「うちは農家じゃつたから、お天道さまが東から出てござつて西に入られるまで野良に出た」

きんさん「人間はにゃあ、働くのが一番。父親によく言われたのは、日くれ腹へ夜長なれ」ということじやつた。

を聞きながら、あれだがね、人間は、気力というものがなきやいかんでしょう。

これがうなつたら、半分は死んでしまつてること同じだがな。おみやあさん(きんさんに)「どう思うだね」

きんさん「そのとおり。気力を持ち続けななら、とても百シヤアまで生きとれん」

きんさん「気力を持ち続けるには、意地を持つことだがね。

きんさん 略歴

明治二十五年八月一日、愛知県愛知郡鳴海町(現在の名古屋市緑区)に、農業を営む矢野熊吉さんと、ゆかさんの間に生まれる。きんさんは明治四十二年、成田良吉さんと結婚、十一人(三男八女)の子ともを生む。いまは末っ子(三男)の家族と同居し、孫まで三世五人暮らし。身長百二十センチ、体重三十二キロ。きんさんは大正元年、蟹江園次郎さんと結婚、五人の女児を生む。現在、五女の家族と同居、ひ孫まで四世代七人暮らし。身長百三十二センチ、体重三十二キロ。

若さの秘密

きんさん (上) きんさん

現在は人生八十年時代——西暦二〇二〇年には、国民の四人に一人がお年寄りになるといわれています。だからこそいま、高齢化が進む日本で、お年寄りの生き方や存在が問われているのです。

そこで、九月十五日の「敬老の日」にちなんで、ご存じ百歳の双子姉妹のきんさん、きんさんに「若さの秘密」をテーマに、二回にわたりお知らせします。

人とも十八歳ころまで、同じ着物にげたはかされてな...」

きんさん「それで、道を歩いとつても「双子、双子！」ちゆうてからかわれてな、小さいころは肩身が狭かつた」

二人とも勉強が好きだつたが、次々と妹や弟が生まれ、その世話をしなければならなかつたので、きんさん、きん

そいで妹になつてしまつた。本当は、わしがきん(金)をやつたのににゃあと思つたら、なんや損したみたいで、つまらん、ハハハハ」

座右の銘は「まじめに働くこと」

百歳まで、ほとんど病氣知らずの二人は、子どもころ

毎日よく働いて、よく仕事すれば、食事もおいしく食べられる。そして夜もぐつすり眠れるという教えだわ」

不平や不満を腹にためずに出す

ズバリ、長寿の秘けつは何だと思ひますか?

きんさん「みなしやん、それ

わしの場合は、自分がこう思つたことをやり通すこと。それには、自分のことは自分でせんと、気力なんて出てこないにゃあ」

きんさん「気力も大事だが、不平や不満を腹にためんことやな。思つたことは、腹から出したほうが健康にええ」

(談)

# トピックス

# トピックス

# トピックス



町の人口が8月に入って9,000人を超えました。9,000人目となったのは相馬市で工務店を経営し、菅谷に自宅を新築し転居してきた島隆さん一家、9,000人になってから初めて誕生した子ども竜司くんを祝福して荒裕行さん(木崎)一家(写真左)に荒町長がそれぞれ記念品を贈りました。

**町の人口 9,000人を突破**

## 町民ゴルフ大会に115人

第9回町民ゴルフ大会が8月14日、宮城野ゴルフクラブで開かれました。大会には、20代前半の若者から70歳になるベテランまで幅広い層のゴルフ愛好者たち115人が参加し、プレーを楽しみました。

年々町内のゴルフ人口も増えており、愛好者たちの間で盛況をよんでいます。



## 新地小ブルーハリケーン・駒小ジュニアバレー 全国大会で初勝利

新地小ブルーハリケーンが、県大会、南東北大会を制して、8月17日から京都で開かれた全国スポーツ少年軟式野球交流大会に出場しました。1回戦では、毎回得点で9点をあげ、3年ぶり4度目の出場で念願の1回戦を突破しました。2回戦は、3対3の時間切れ引き分けで、抽選となり惜しくも敗れましたが、敢闘賞を獲得しました。

また、8月11日から東京で開かれたライオンカップに出場した駒小ジュニアバレーは、グループ戦で1勝しましたが、決勝トーナメントでは1回戦で惜敗しました。



## 青少年健全育成 ナイターを楽しむ

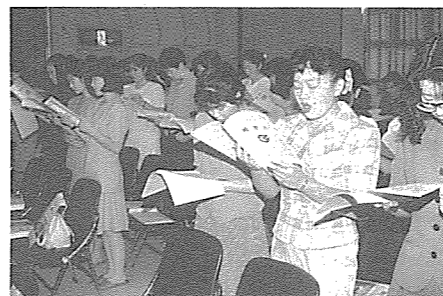
青少年健全育成野球大会が8月16日町民グラウンドで行われ、高校3年生チーム、高校2年生チーム、町野球リーグから選抜されたオール社会人チームの3チーム、合せて50人が参加し、熱戦を繰り広げました。結果は次のとおり。

- ▽優勝||社会人チーム
- ▽最高殊勲選手賞||吉田栄一(オール社会人)
- ▽優秀選手賞||山田真一(高校3年生)
- ▽敢闘賞||佐藤純一(高校2年生)
- ▽ハッスル賞||佐藤武伸(高校3年生)
- ▽勝利監督賞||中江哲(オール社会人)

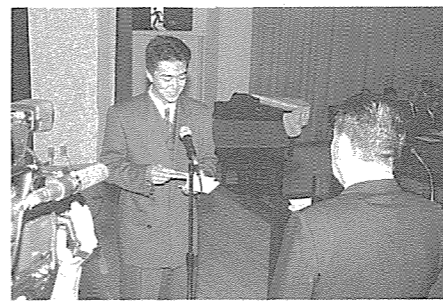


平成4年度の成人式が8月15日、農村環境改善センターで開催されました。男性89人、女性68人の合せて157人が晴れて成人の仲間入りをしました。

## 157人が大人の仲間入り



荒町長が成人代表の寺島泰子さんに記念品を贈ったあと、渡部勝也さんが答辞を述べました。続いて、男女10人が「成人の主張」を発表。新成人としての自覚を新にしました。



アトラクションでは、社交ダンス、ピアノ、エレクトーン、トランペット演奏などを楽しみました。式典終了後には、それぞれ久しぶりに会った仲間との話に花が咲き同級会の会場へと足を運んでいました。

**トピックス**

トピックスは、町内の話題をカメラレポートするコーナーです。みなさんのまわりにある話題を、企画振興課(☎62-2111)までお寄せください。



**3万俵のコメ収容 低温倉庫完成**

新地町農協の低温農業倉庫が完成しました。低温農業倉庫は、収穫した米を年間通して低温で保存し、鮮度を保つたまま出荷する施設。農協の各常温倉庫が老朽化してきたために、集積する形で低温倉庫を建設に着工し、今年6月に完成したものです。収容能力は3万俵(一俵60キロ)。



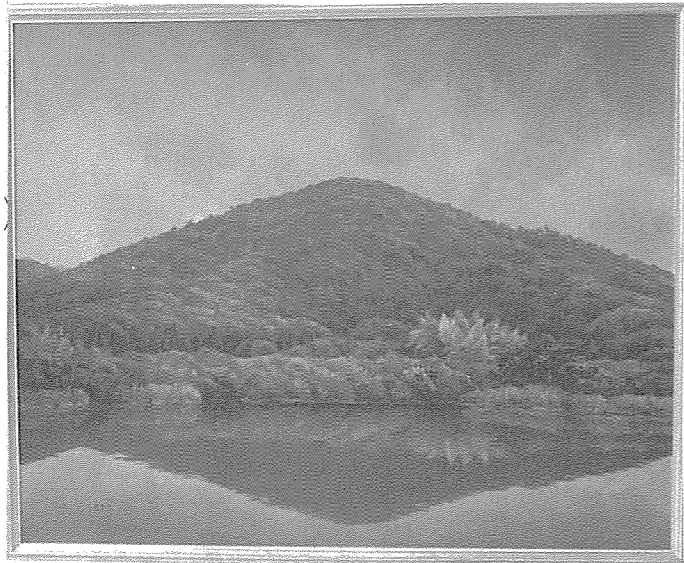
**ガールスカウト**

佐藤茂樹さん宅で宿泊訓練 いわき市のガールスカウト22名が8月21日から2泊3日で宿泊訓練を行いました。一杯清水、観海堂を見学し、鹿狼山のハイキングを満喫しました。また、林隆雄さん(上真弓)宅で行われた養蚕の見学会では、子どもたちが初めてみる蚕や繭を手にしなが、熱心に林さんの説明を聞いていました。

# 第1回 現代の絵画展

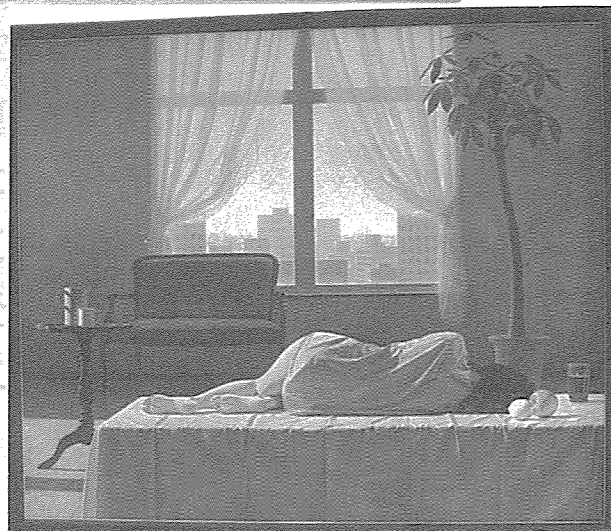
# 本物の迫力に魅了

第一回現代の絵画展が八月二十六日から三十日まで、農村環境改善センターで開かれました。初日の二十六日から大勢の人が詰め掛け、五日間で約千八百人が鑑賞しました。町ゆかりの洋画家で女子美術短大教授の斎藤研さん(埼玉県川越市)が仲間たちに呼びかけて、第一線で活躍中の画家三十八人が参加。主な出品者は、中堅として評価の定着している春陽会の入江観さん、国画会の佐々木豊さん、独立美術協会の吉武研司さん・山田修市さん、地元で精力的に活動を展開している坂元郁夫さん・倉本信之さんらそうそうたる顔触れ。会場には、百号、二百号という大作三十八点が陳列され、具象を中心にいずれも新作が飾られています。子ども連れで訪れた渡辺国子さん(相馬市)は「やっぱり本物は迫力が違いますね。子どもが絵が好きなのでぜひ見せたいかった」、カメラ店を経営する加藤孝夫さん(下真弓)は「坂元郁夫さんや倉本信之さんの油絵、青田道雄さんの水彩、三條敦さんの木版画など地元作家の作品が充実して素晴らしい」と話し熱心に見つめています。同展は、今回限りでなく、同じ作家で三年連続で開催することになっています。



▲三輪山(尺画) 入江観

▶生賢(尺画) 三浦明範



▶大勢のファンが詰めかけた絵画展



▲レセプションで開幕祝う

## 展示作品と作家名

(敬称略・50音順)

- 時の流れⅡ 運
- 3つの地球
- 草叢の演奏
- 三 姿
- 小風景
- 希かな声
- 三輪山
- Passage
- 作業する女たち
- 影
- 海
- 仮装Ⅵ
- 私のお友だち
- 今、私は
- カルベディエム

- 絵馬(ストライプ)
- 空・夢
- 裸婦と観葉植物
- 地には平和
- 降る
- 幻灯機の風景
- トスカーナの子守唄
- 記憶の糸図
- 風景
- 莫
- Flower's
- 不安定な楽章
- アフタヌーン
- 共存
- rampant
- 帰海
- 生賢
- 「作品X」
- 夏には……
- POOL 1992
- 絵日記「ヤア!」
- 忘れられた葡萄
- 町外れの雑貨屋

- 青田 道雄
- 赤塚美紀子
- 新敷 泉乃
- 安達 時彦
- 安部 陽子
- 池内 康
- 入江 観
- 小川 正明
- 加瀬富士子
- 神部 操
- 倉本 信之
- 小林 清子
- 小山よしえ
- 斎藤 研

- 坂谷 和夫
- 坂元 郁夫
- 佐々木 豊
- 佐藤 直子
- 三條 敦
- 椎橋 崋十
- 椎橋 文子
- 鈴木ツトム
- 泉名 妙子
- 大護 晴彦
- 田島 佳世
- 継岡 リツ
- 花房このみ
- 林田 眸
- 東田 理佐
- 福岡 幸彦
- 三浦 明範
- 八幡 健二
- 山田 修市
- 山本 睦
- 吉武 研司
- 吉田喜代美
- 吉野 行男

## 熱い展覧会

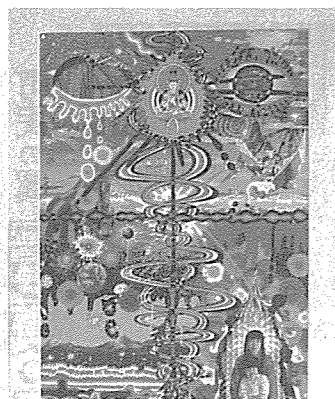
斎藤 研(洋画家)

中央の第一線で活躍中なのが、プロ三十八人が美の競演など地元各紙が、展覧会初日を盛り上げてくれましたが、今回出品の画家がみたら、なんだかチョット、カッタルイというのが、正直な感想じゃないかと思えます。オレこそまさにそのとおりなんて勘違いする人はいませんが、地元にそういう熱意があった。温かくを通り越して熱く(そのせいで、会期中はモレツな暑さでした)迎えてくれたと理解しています。

この展覧会開催のためにご尽力下さった目黒美津英教育長はじめ星公民館長ら町関係者並びに町議会のみなさん、そして実際に会場に足を運んで観て、そして多分楽しんで下さった町のみなさんに心からお礼を申し上げたいと思います。あたりまえのことですが、プロだとか第一線だとかということは、よい絵、よい仕事の保障ではありません。画家の仕事にとってなによりも大切なことは絵をみて下さる方

々のきびしい目と心からのほげましたと思います。画家と鑑賞者の協同作業や社会は「心」を育てていくものと思えます。会期もあす日曜日を一日のこす今日の夕方、今まで四日間の入場者数を見て思わずでた公民館長のガッツポーズを思い出してそんな感想を持ちました。

この展覧会のパンフレットに荒町長が御挨拶で書いて下さったように、我々は第二回展にむけて、ますます「精進」します。そして画業発展のために頑張りますと高校野球の選手宣誓的にキメて感謝の気持ちをお伝えしたいと思います。(8月29日)



▶空、夢(100cm×100cm) 坂元郁夫



坂元郁夫

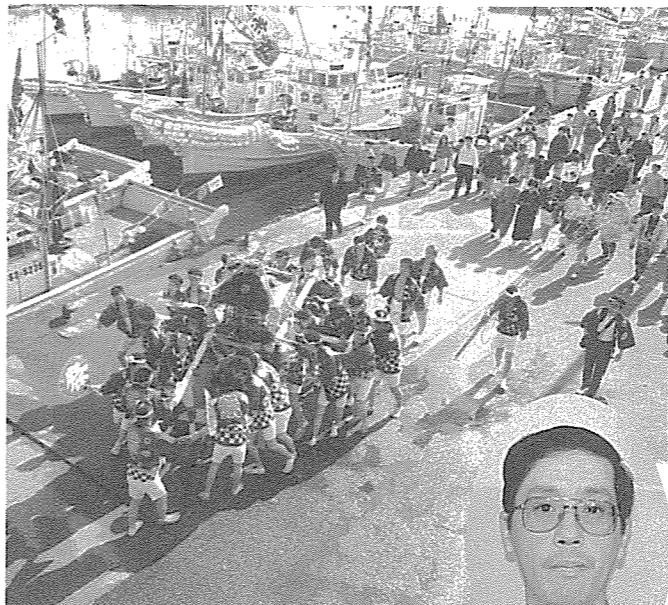
# 町長賞は豊田忠雄さん(高田)

## 町観光写真コンテスト

第一回町観光写真コンテストの表彰式が、八月十五日に農村環境改善センターで開かれ、豊田忠雄さん(高田)の作品「港の祭り」が最高賞の町長賞に輝きました。

同写真コンテストは、町観光協会の主催で写真を通して町の魅力を再認識し、併せて観光PRに役立てようと、昨年七月から今年六月までの一年間にわたって、町内外から広く作品を募集してきました。

応募作品は、鹿狼山や釣師浜、町内の祭りなど、いずれも四季折々の町の表情を見事に写した力作ばかり。豊田さんの作品「港の祭り」は、安波神社の渡御祭を高い位置から港とみこしをとらえた構図



▲町長賞の「港の祭り」と豊田さん



が高く評価されました。豊田さんは、全日本写真連盟相馬支部に所属するアマチュアカメラマン。「港の祭りらしい賑やかさや躍動感を表現したい」と思いました。この受賞を機に一層精進したい」と抱負を話していました。

入賞作品は、次のとおり。  
 ◆特別賞 ▼町長賞 豊田忠雄(高田) ▼町議会議長賞 百足尚士(浪江) ▼町観光協会賞 小松恒助(相馬) ▼町商工会賞 杉目幸一(杉目)  
 ◆優秀賞 ▼福島民報社賞 小松恒助(相馬) ▼福島民友新聞社賞 水戸高夫(新地町) ▼河北新報社賞 加藤純子(下真弓) ▼アサヒ写真賞 石田英男(新地町) ▼町文化協会賞 鈴木孝(新地町) ▼町観光協会海浜部会長賞 早川賢輔(岡) ▼町観光協会山岳史跡部会長賞 角田義正(上真弓)

# ヨローロッパの思い出を 町民の翼「写真・スケッチ展」



▲農村環境改善センターに展示された力作38点

昨年の第一回町民海外派遣事業「町民の翼」の写真展とスケッチ展が九月六日まで農村環境改善センターで開かれています。これはヨローロッパ視察研修に団長として参加した西方市郎さん(町総務課長)が、エッフェル塔、セーヌ川の夜景などのカラーパネル写真三十点、事務局として同行した星薫さん(町公民館長)のスケッチ八点を展示したものです。訪れた人達は、一点一点を興味深そうに見入っていました。

## ★ちよつといい話 12年間、駒公民館に 生花プレゼント

飯土井小翁さん



駒ヶ嶺公民館の玄関口に飾られた美しい花が、訪れた人の目を楽しませています。

これは、十二年間にわたり同公民館の生花教室の講師、飯土井小翁さん(新町)が、教室終了後に飾って置いてくれるものです。同公民館職員の小平絢子さんは、「飯土井さんは、毎月教室があるたびに、一つ多く花を買って来ては飾ってくれています」と感謝していました。

## 旧伊達藩ゆかりの5市町スクラム

# 北海道伊達市で「従兄弟サミット」

ふるさと姉妹都市・歴史友好都市の提携をしている北海道伊達市と新地町、宮城県亶理町、山元町、柴田町の五市町による「伊達開拓ふるさと従兄弟サミット」が八月二十二日、伊達市で開かれました。

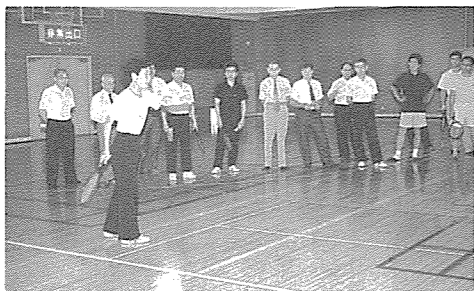
正副議長、担当職員が出席したほか、伊達市民約百五十人が参加しました。

また、今回は町紹介ビデオ(五分間)で上映することになり、当町でも「海と山・やすらぎの新地町」を製作、相馬地域総合開発を中心に大きく変貌をしようとする町の姿を紹介しました。

## 伊達町と

## スポーツ交流

当町と伊達郡伊達町は、二十四年間にわたりスポーツ交流会を行っています。スポーツを通して両町の親善を深めようと一年ごとに互いの町を訪問。今年は今町から町体育指導員ら十四人が伊達町を訪れ、ふるさと会館やふくしま国体に向けて整備が急がれているあずま総合公園などの視察の外、バウンドテニスの親善試合を行いました。一年に一度の交流ですが、この交流が



▲伊達町民体育館でバウンドテニス交流

両町の社会体育の振興発展に役立ってきました。情報交流会では、それぞれの町の社会体育の問題点などについて話し合いました。

## 女性消防団員

# 防火指導など ソフト面を重点に



女性消防団員十人が決まりました。県内では石川町、常葉町に続いて三番目で、浜通りでは初めて。

石田さとみ(主婦)、小野雅子(町職員)、菊地邦枝(同)、木村清子(町農協職員)、後藤恵子(相馬地方広域市町村圏組合職員)、斎藤洋子(町職員)、鈴木美代子(駒ヶ嶺保育所職員)、星百合子(町農協職員)、目黒智佳(町職員)、目黒佳子(同)





鈴木由美さん(沢口)  
 ♡S47.10.27生・血液型 O型  
 さそり座

自分だけを見てほしい

☆お勤めはどちらですか。  
 ○相馬市の丸力運送機で事務兼運転手をしています。  
 ☆この仕事に就いた理由は。  
 ○車を運転するのが好きなので、大きなトラックとかも運転したかったんです。  
 ☆趣味は何ですか。  
 ○ドライブ。それとカラオケも好きで、どんな曲でも歌います。  
 ☆スポーツは何かやってますか。  
 ○スキーと水泳をやっています。原町のスイミングスクールにときどき行っています。  
 ☆休日は何をしていますか。  
 ○友達とドライブやショッピングに行きます。  
 ☆自分の性格は。  
 ○明るくて、はっきりしている方だと思います。  
 ☆理想の男性のタイプは。  
 ○誠実な人。自分だけを見ていてくれる人。  
 ☆芸能人では。  
 ○福山雅治さん。長瀬剛さん。  
 ☆町に対する要望は。  
 ○自然をいつまでも大切にしてくださいね。  
 (ありがとうございました。)

ハツラツおばあさん



ひ孫三人の世話を  
 佐藤フヨノさん(93歳・上真弓)

ひ孫三人の面倒を見ての毎日、三人ともかわいくてかわいくて仕方がないというフヨノさん。目に入れても痛くないとは、まさにこのことのようにです。



菅野光広さん  
 (20歳・今泉)

頑張るマン

町の樹々たち 10

鹿狼山の原生林

町内の樹や森を語る時、忘れてならないのが鹿狼山の原生林です。片倉沢の斜面約八・六畝に広がる広葉樹の自然林は樹種も多く、およそ斧が入ったことのない山として山奥ということでなく、人里に極めて近い所にこれが見られることは奇跡的できえあり貴重な森林であります。



鹿狼山の原生林  
 所在地 新地町杉目字飯桶  
 面積 約20ヘクタール  
 所有者 新地町

安林整備事業により遊歩道などが整備され、原生林の中を通って進むコースは登りやすく樹木に親しめるようになっており、自然の四季の変化を満喫できるようになっております。この原生林には、この地方を代表するような立派な樹が数多くありますので、来月から数回にわたって紹介してまいりたいと思います。  
 喜雨ありて 連山青き  
 鼓動成し 辻麗ら

皆さんの声を

広報しんちんにみなさんの「声」をお寄せください。身近な出来事や心温まる話、お子さんが書いた絵やイラスト、町や広報に対するご意見・ご要望など何でも結構です。また、現在掲載しています「わが家のアイドル」「ハツラツおじいさん・おばあさん」「頑張るマン」「さわやかさん」などの紹介もよろしくお願ひします。  
 ■連絡先  
 企画振興課企画調整係  
 ☎62 2111 内線35・63

フヨノさんに今、一番の楽しみを伺うと「子どもたちといっしょに元氣な姿を見ているときが何よりも一番ですね。それと、新聞などの細かい字は見えなくなってきましたが、テレビを見るのが楽しみです。一日中見ています」と話してくれました。特に決まった番組はないそうですが、連続ドラマが好きで次の日を楽しみにしているそうです。最後に、健康の秘訣を伺うと「今は特になにもしていないのですが、若い頃から農業をしていて、体を動かしていたのがよかったです。ではないでしょうか」と話してくれました。

朝一時に起床、そして一時三十分には船に乗って漁に出かけるというのは、漁業に就いて二年目の菅野さん。今年成人となりました。

青春を漁にかけて

漁業に就いた理由を訪ねると「とにかく小さいときから海が好きだったので、この仕事に就きました。考えることよりも、体を動かすことの方が得

意なので、自分にはびつたりだと思っています。」と答えが返ってきました。朝が苦手で起きるのがとてもつらいそうですが、魚がたくさん捕れたときの喜びの方が大きく、やりがいがあるそうです。  
 菅野さんによると、性格は明るくて、のんき。理想の女性のタイプも、明るくて、い

つしよにいてあきない人とか。趣味は、スポーツで、最近はやってないのですが、サッカー、バレー、野球など機会があったら、また始めたいとのことでした。  
 最後に、菅野さんに将来の抱負を訪ねると「自分の船を持つことです。そのためにも、まず経験を積んで一日も早く、一人前の漁師になりたいですね」と力強く話してくれました。

わが家の  
**アイドル**  
 ●みなさんのお子さんの写真をお寄せください。  
 お子さんの住所・氏名・年齢・電話番号を忘れずに。



荒 夏美ちゃん  
 (1歳2ヶ月・中里)



かずみ 渡部 和美ちゃん  
 (3ヶ月・新町)



早川 悠司くん  
 (2歳9ヶ月・杉目)



# 特養新地ホーム

## 建設始まる

来年4月オープン

特別養護老人ホーム「新地ホーム・新地町デイサービスセンター」の建設が、八月十日から始まりました。

新地ホームの運営にあたるのは社会福祉法人しんち福祉会(加藤邦昭理事長)。同ホームは、小川字川向地内で町民グラウンドの北側、一万三千四百四十一平方メートルの敷地に立てられ、鉄筋コンクリート平屋建て二千六百三十平方メートル。総工費は、九億四千九百六十六万円。同ホームは、身体や精神に著しく障害があり、常に介護を必要とし、家庭での介護が困難な六十五歳以上の人を対象とする施設で定員五十人。



▲ 建設が始まった特養ホーム

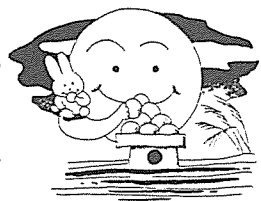
また、ショートステイは、自宅で老年よりを介護している家族が病氣、出張あるいは介護疲れなどで介護ができない場合、一時的に老年よりをお世話する事業で定員二十人。デイ・サービスは、体が弱ったり寝たきり等のお年よりを昼間だけデイ・サービスセンターで預かり入浴や食事、機能回復訓練、レクリエーション等を行う施設を備えています。

施設は、一人部屋八室、二人部屋四室、四人部屋十三室、家族用宿泊室一室などで、居

住空間にゆとりをもたせた設計になつて外、電気床暖房なども取り入れて入所者が快適に過ごせるよう配慮しています。

完成予定は来年三月で、同年四月オープンを目指しています。

### 消息



7/21~8/20 届出

▷出生(届出は14日以内に) おめでとうございます。

(子供)	(親)	(地区)
貴也	星	浜
竜舟	角田	神
竜司	荒	崎
涼	清野	師
美由紀	目黒	川
由希	清藤	内
裕太	鈴木	崎

▷死亡(届出は7日以内に) おくやみ申し上げます。

(死亡者)	(年齢)	(地区)
八卷	富雄 78才	菅 谷
林	昌一 81才	大 山
齋藤	アサイ 81才	沢 口
寺島	ヨシ 51才	高 田
加藤	むめよ 82才	杉 目

※この欄に掲載を希望しない方は、届出のときに申し出てください。

### 町長日記

荒 和英

- 7月
- 21日 臨時議会
- 23日 新地小学校会計検査
- 24日 広域水道事業陳情(東京)
- 26日 参議院議員投票日
- 27日 県技術センター理事会
- 31日 一般廃棄物現場説明
- 8月
- 1日 農協合併30年記念式
- 2日 低温倉庫落成式
- 3日 郡消防ポンプ操法大会
- 5日 公共施設検討委員会
- 6日 郡議会議員球技大会
- 7日 海区漁業調整委員投票日
- 8日 しんち福祉会理事会
- 10日 海外派遣事業研修
- 15日 高齢者対策推進懇談会
- 17日 成人式
- 18日 一市二町議会議員親善ソフトボール大会、総合事務組合監査
- 20日 区長会、女性消防団辞令交付
- 21日 戊辰の役戦没者遺族会懇親会、新地小改築工事引渡し式

### こちらら 編集室



▼中央の画家を新地に呼んで、展示会を開こう!と言っても、これまでの常識では「新地では無理だべや」「見に来る人いねば」となって、あげくに「そんなことして何になのや」なんて言われるのがオチだったと思います。▼今回開催された「現代の絵画展」は、そんな危惧や常識をふっとばし、「田舎であろうと何であろうと、やる気があれば出来る」「本物ならば、自然に人は集まって来る」ことを端的に示してくれたように思います。▼残暑のきびしい夏でしたが、私にとつては「出会い」の夏でした。(M.S)

### 人口&世帯

8月1日現在 ( )内は前月比

人口	8,996人	(+16)
男	4,404人	(+8)
女	4,592人	(+8)
世帯数	2,178世帯	(+7)

### 今月の納税等

国民健康保険税 第3期  
国民年金 9月分  
水道料 第7、第15行政区

発行と編集/新地町役場・企画振興課  
(〒979-27)福島県相馬郡新地町谷地小屋字萩崎40 ☎0244-2111

資源保護のため再生紙を使用しています。